

## 自治基本条例（仮称）に関する懇談会 傍聴者アンケート 第20回実施分（平成30年5月14日開催） 自由記載欄

### ○ 今回の懇談会で印象に残った、または興味のある議論や課題がありましたら記入してください。

- ・自治基本条例の意義を書き込む方法として西尾先生の紹介された「理由書」という方式は、大変に興味深く、是非検討して頂きたいと思いました。言ってみれば、アメリカ合衆国憲法における「フェデラリスト」を今の時点で作ることの意義は大きく、武蔵野市であるからこそ、やれるし、やるべきではないかと感じました。
- ・「平和」について、憲法では前文と条文に入っている（そのため、「平和」について、条文を根拠に為政者を問うことができる）との話がありました。それならば「基本的人権の尊重」についても、前文に加えて1章設けても良いのではないかと思います。

### ○ その他、ご意見・ご感想などありましたら記入してください。

- ・武蔵野市の「市民である」ことに、「平和を考えること」「平和を維持すること」「平和を構築すること」への思いを時代を超えて共有し、受け継いでいくという営為への矜持があってほしいし、自分自身もそうありたいと思っています。
- ・38番の意見について 条例について子どもたちに周知することと、自治のまちづくりをすすめるための教育を教育の役割（責務）として位置付けることは違うことだと思います。条例に位置づくことで、それを根拠に、市民はそのような取り組みの充実を教育機関に対して求めることができるようになります。ぜひご検討ください。

（※文字及び文章はアンケートに記入されていた原文のまま記載しています。）